

社 会

- 1 開始の合図があるまで問題用紙・解答用紙にふれないでください。
- 2 開始の合図があったら, 最初に問題用紙 7 ページ, 解答用紙 1 枚を確認してください。
- 3 解答用紙に受験番号と氏名を記入してから始めてください。
- 4 問題についての質問は受け付けません。印刷のはっきりしないところや用事があるときは声を出さずに手をあげてください。
- 5 文字は正確にていねいに書いてください。
- 6 問題用紙は回収しません。
- 7 筆記用具の貸し借りはしないでください。
- 8 試験時間は理科・社会あわせて 60 分です。終了 5 分前になったら知らせます。どちらから先に解答してもかまいません。
- 9 答案を書き終わっても座席からはなれないでください。

1 次の文章を読み、あとの問いに答えなさい。

古代から、ユーラシア大陸の内陸部の草原地帯では、遊牧民が羊や馬の飼育をしながら、水やえさとなる草を求めて移動し暮らしていました。遊牧民たちは高い移動力と軍事力を持ち、中国などの平地の農耕地帯へ進出しました。

13世紀の初め、源実朝が^{みなもととのさむとも}将軍になって間もないころ、ユーラシア大陸ではモンゴル高原の遊牧民の部族の勢力を（あ）が統一しました。そして、モンゴル帝国を建設し初代の皇帝になりました。（あ）やその子孫はさらに中国西部や西アジア、東ヨーロッパへ領土を広げ、ユーラシア大陸の東西にまたがる空前の大帝国を築き上げました。モンゴル帝国は各地の民族の宗教を認め、陸路だけではなく海路も整え、広く交流を進めたので、ヨーロッパからキリスト教を広める宣教師や商人もモンゴル帝国を訪れました。

第5代皇帝となった孫の①フビライ・ハーンは、13世紀なかばにモンゴルから中国にかけての広大な地域に元という中国風の国名をつけました。そして、都を北京^{ペキン}に定め朝鮮半島^{チョソン}の高麗^{コウレイ}を従えた後、さらに日本を従えようと使者を送ってきました。その時、執権であった（い）が要求拒否の方針を朝廷に出し、回答を与えずに使者を帰国させました。その後、フビライ・ハーンは何度も使者を送りましたが、断固として元に服属する意志のないことを示しました。それに対して、1274年に元は高麗と合わせて二万数千の軍勢で、九百隻の軍船をつらねて対馬・壱岐^{イツキ}を襲った後に九州北部^{ホク}の博多湾岸^{ハカタ}に上陸し、集団戦法と②火薬を使った武器で幕府軍を苦しめました。しかし、③すぐに引き上げました。この出来事を（う）の役といいます。

さらに、元は中国の南宋^{そうほう}を滅ぼした後、1281年に再び日本に兵数十四万、軍船四千隻で攻めてきました。しかし、幕府が海岸に築いた石の防壁や④御家人の活躍で元軍は上陸できず、暴風雨にあって大きな損害を受けて引き上げました。この二度の襲来を元寇^{げんこう}といいます。元はその後、日本への遠征を計画しましたが、実施されませんでした。このように戦いはありましたが、元と日本との民間の貿易や文化の交流は行われていました。元から僧を招いたり、日本の僧が元へ渡り武士の気風に合う禅宗^{ぜんしゅう}を日本に伝え、幕府は禅宗を保護しました。

(1) 文中の（あ）～（う）にあてはまる言葉を答えなさい。

(2) 下線部①について、フビライ・ハーンに17年間仕えていたイタリア商人の名前を答えなさい。また、彼が書いた書物の名前を答えなさい。

(3) (2)の書物の中で、日本はどのような国だと紹介^{しょうかい}されていますか。正しいものを次のア～エの中から一つ選び、記号で答えなさい。

- ア 大陸から離^{はな}れているが、商人はたくさん行き来している。
イ 住民はみな、金色の歯^はをしている。
ウ 君主の宮殿^{てん}は、屋根がすべて純金でおおわれている。
エ 町は安全で、夜でも戸を開けたまま寝ている。

(4) 下線部②について、火薬は三大発明の一つと言われますが、どこの国で発明されたものですか。次のア～エの中から一つ選び、記号で答えなさい。

- ア イギリス イ アメリカ ウ インド エ 中国

(5) 下線部③について、なぜ、すぐに引き上げたのですか。説明しなさい。

(6) 下線部④について、次の絵は御家人の活躍を描いたものですが、何のために描いたのですか。説明しなさい。



次の文章を読み、あとの問いに答えなさい。

愛媛県は四国四県の中では、人口は131万人（2022年）で最も多く、面積は5676km²で四国では（あ）県に次ぐ二番目の広さです。県庁所在地の松山市も人口50万人（2022年）を超えており、四国最大の都市となっています。

松山市の気候は「瀬戸内の気候」に属し、東京と比べると年平均気温はやや高く、年降水量はやや少ないという特徴があります。これは、四国山地と中国山地にはさまれていることから、①季節風の影響を受けにくかったり、台風の通過も（あ）県に比べると少ないなど、全体的に穏やかな気候になるからです。このような温暖な気候により農業が盛んになり、愛媛県の②みかんの生産は全国有数で、県内の（い）を利用して栽培されています。しかし、近年は③みかん以外にキウイフルーツやレモンの生産に力を入れる農家も増えているようです。また、愛媛県の④特徴的な海岸線は養殖業に適しており、養殖ぶりや養殖まだいの生産も全国有数です。特に養殖まだいは全国の生産量の半分以上を占めています。

さて、JR松山駅から松山城に向かって市内を歩いてみましょう。正岡子規が生まれ、夏目漱石が暮らした松山市は文学にゆかりのある人を多数輩出した土地で、街中にも文学に関連したものが見られます。その代表が「俳句ポスト」です。町を歩いているとこのポストを見かけます。また松山市は正岡子規に因み「俳都」「俳句のまち」とも呼ばれ、夏には「俳句甲子園」が開催されています。そのほか、夏目漱石に因んだ「坊っちゃん電車」が路面電車に交じって走ったり、司馬遼太郎の「坂の上の雲」に因んだ「坂の上の雲ミュージアム」など文学を活かしたまちづくりが行われています。駅前的大通りを10分ほど歩くとお堀にぶつかりました。お堀に沿って右に進みます。お堀の周囲は樹木で囲まれ松山城は見えませんが、市役所まで来ると山の上に築かれた松山城が（う）の方向に見えてきます。道なりに進みお堀が途切れると西洋風の歴史的な建物が見えます。これは100年ほど前に建てられた県庁です。このあと左に曲がり郵便局がある松山ロープウェイ商店街を歩きます。松山城は標高131mの山頂に建てられた城です。歩いて登ることもできますが、ロープウェイやリフトで登ることもできます。商店街を歩くとロープウェイ山麓駅に到着し、ロープウェイに乗ればすぐに山頂の天守閣に到着です。



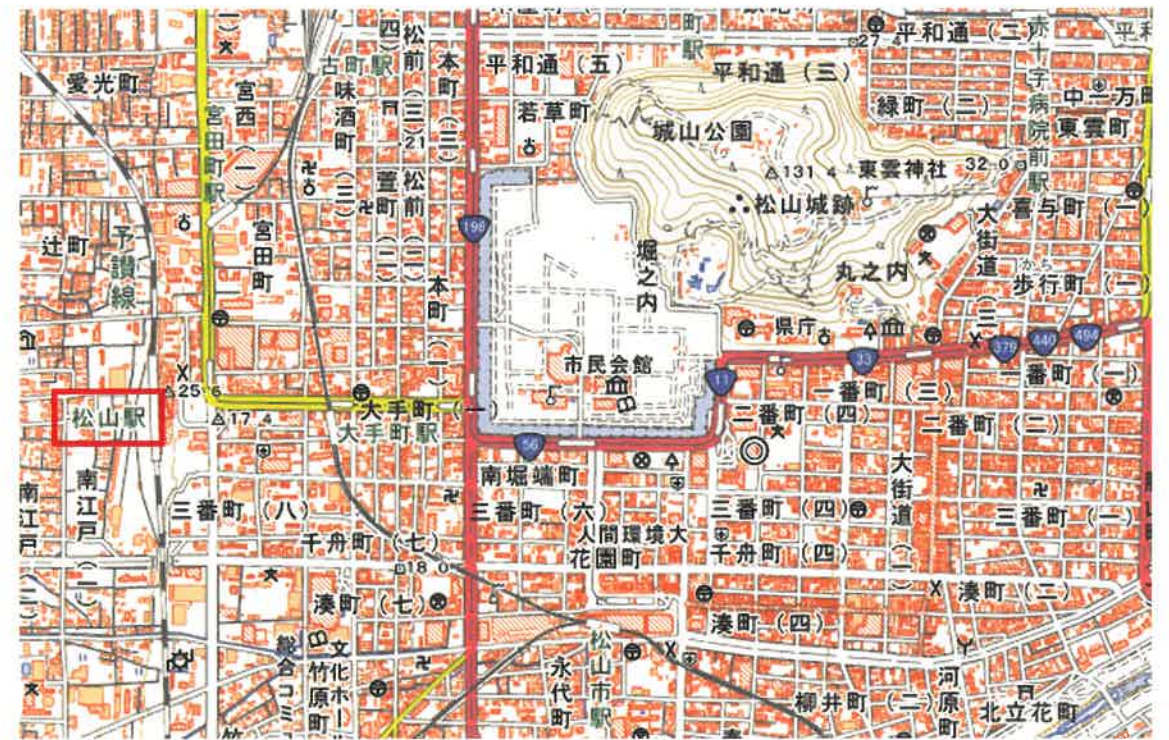
【写真1 俳句ポスト】



【写真2 坊っちゃん電車】



【写真3 松山城】



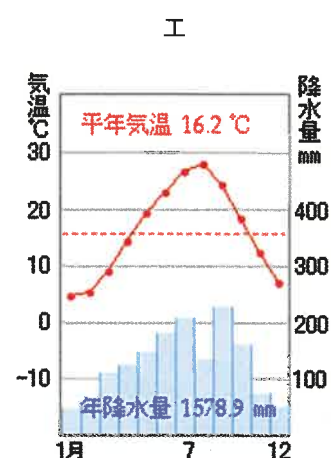
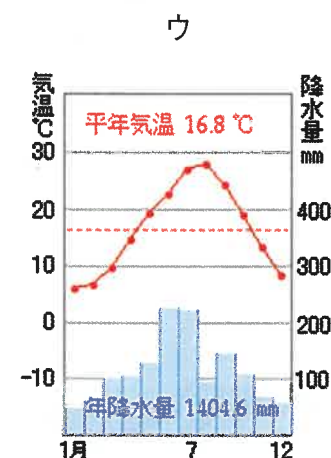
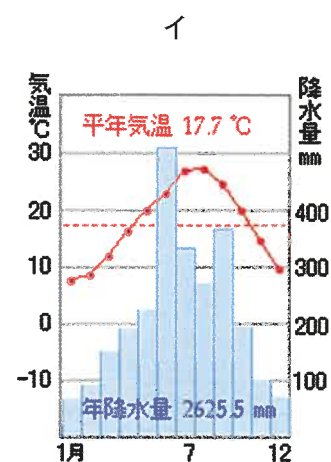
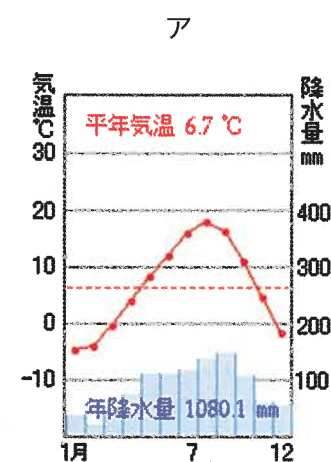
【地図1 地理院地図より松山市付近を拡大したもの】



【地図2 地理院地図より松山市付近を拡大したもの】

(1) 文中の（ あ ）にあてはまる言葉を答えなさい。

(2) 次の雨温図（折れ線＝気温、棒＝降水量）は松山市、宮崎市、釧路市（北海道）、名古屋市のものです。文章を参考に松山市の雨温図をア～エの中から一つ選び、記号で答えなさい。



(3) 下線部①について、季節風の影響を受けにくいと、なぜ、穏やかな気候になるのですか。説明しなさい。

(4) 下線部②について、みかんはどのような場所で栽培されていますか。文中の（ い ）にあてはまる語句を、地図2を見て3～6文字で答えなさい。

(5) 下線部③について、みかん以外の果物の栽培に力をいれるようになったのは、どのような理由からですか。考えられることを答えなさい。

(6) 下線部④について、ぶりやまだいの養殖業に適した海とはどのような海ですか。正しいものを次のア～エの中から一つ選び、記号で答えなさい。

- ア 入り組んだ海岸線で水深が深く波静かな入り江が広がる。
イ 入り組んだ海岸線で浅い海底が続く波静かな入り江が広がる。
ウ 直線的な海岸線で水深が深く波静かな入り江が広がる。
エ 直線的な海岸線で浅い海底が続く波静かな入り江が広がる。

(7) 松山駅から県庁に向かって城の堀に沿って歩いた時、南側にあるものとして正しくないものを次のア～エの中から一つ選び、記号で答えなさい。

- ア 警察署 イ 裁判所 ウ 市役所 エ 美術館

(8) 松山駅から松山城がある城山公園まで直線距離で1.5kmです。この距離は2万5千分の1の地形図で表すと何cmですか。

(9) 文中の（ う ）にあてはまる方位を8方位で答えなさい。

3 次の文章を読み、あとの問いに答えなさい。

インドネシアやマレーシアなど、熱帯地域で栽培がさかんなアブラヤシからとれるパーム油^(注1)は、食品・洗剤からバイオマス燃料^(注2)まで様々な用途に使われています。液体でも固体でも使用することができ、菜種油やひまわり油など他の植物油に比べて大量生産が可能であるため、便利な油としてその生産量は増加し続けています。

一方で、原料となるアブラヤシの生産については多くの深刻な問題も起きています。しかし、パーム油は私たちの生活には欠かせません。近年では、諸問題の解決に取り組みながら持続可能なアブラヤシ・パーム油の生産を目指す農家や企業も増え、それらを支持する「パーム油持続可能性認証ラベル（図1）」がついた製品が販売される動きも進められています。

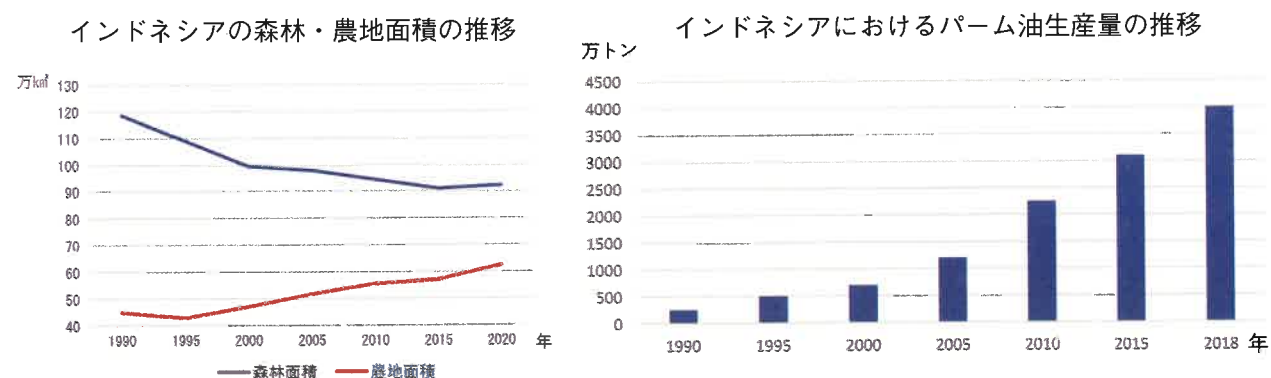
このアブラヤシを生産することで起きている問題にはどのようなものがあるのでしょうか。次の図2と写真を見て、考えられる問題点をそれぞれ答えなさい。

（注1）パーム油：アブラヤシの実をしぼってとれる油のこと。

（注2）バイオマス燃料：動物や植物を原料として作られた燃料。二酸化炭素の排出量をおさえ、環境に優しい燃料とされる。



【図1 RSPO マーク】



【図2 インドネシアの森林・農地面積とパーム油生産量の推移】



【写真 1房約50kgのアブラヤシを運ぶ少年】
（出典 アムネスティインターナショナル）

〔問題はここまでです。〕

2023年度 社会 解答用紙 第1回 (2月1日午前)

受 験 番 号				氏 名		得 点
						*

*印のところは，何も記入しないでください。

1

(1)	あ				い			
	う							
(2)	名前				書物			
(3)			(4)					
(5)	-----							
(6)	-----							

小 計
*

2

(1)					(2)		
(3)	-----						
(4)							
(5)	-----						
(6)			(7)				
(8)				cm	(9)		

小 計
*

3

図2の問題点

写真の問題点

小 計
*